

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	スマイルのお家 ふちゅう		
○保護者評価実施期間	R6年 12月 1日		～ R6年 12月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	R6年 12月 1日		～ R6年 12月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 1月 15日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	一軒家なので「もう一つのお家」と思ってもらえるような雰囲気初めての場合が苦手なお子様でも気軽に入れ、安心して過ごせる	基本的にはお子様の活動は一階のデイルームですが、二階にはちゃんと静養室などもあるので一人になりたい時や静かに過ごしたい時などは利用している。 一階のデイルームでの活動なので、集団生活での取り組みや集団生活でのマナー習得を心掛けている	お子様に無理のない様に活動を通して他者との関わりを増やせる様に取り組んでいる
2	庭があるので、夏にはプールや流しそうめん、シャボン玉など車などの危険性なく遊びの提供が出来る	水遊びなど好きなお子様が多いので手軽に水遊びや庭での遊びができる様にしている。	日差しが強いのでタープなど日よけや熱中症対策
3	同じSmileの他事業所(レオーネ・うじな・ちゅうおうなど)と一緒に行事や活動ができるので、色々な人との関わりがもて社会性の習得やマナー習得ができる。	事業所間で色々声掛けを行っている。	今後も事業所間での連携を図る。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	お子様の成長で体も大きくなるので、デイルームの広さが狭く感じることもある	デイルームはリビングと和室を一部屋にしているのでもう少し広さがあるといいのかと思う。	なるべく収納を上手くし、活動場所に物を置かないように工夫しなくてはいけない
2	専門職の職員が居ないのでそこは弱みだと思う。		専門職の職員はいないが、出来る限りの基本的動作やマナーなどの支援は心掛けている。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 スマイルのお家 ふちゅう

公表日 年月日

利用児童数 R6年12月25日 14名

回収数 10名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10				十分確保されていると思いました	ケガに繋がらな様に注意しながら スペース確保を心掛けている
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	9	1			そう思います	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	6	1		3	問題ないと思います	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	7			3	見学に行ったときに子どもたちが楽しそうにしている良い空間だと思いました	日々の消毒や掃除は欠かさず行っている
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10				そう思います	スタッフ同士情報交換しながら お子様に応じての支援を心掛けている
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	9			1	合ってると思います	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10				そう思います	日頃の送迎時に親御様と情報交換など 行っている
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	10				問題ないです	相談支援や親御様と情報交換し 支援内容を制作しています
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10				子どものペースに合わせてくださっています	スタッフには計画を周知してもらっている
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	8	1		1	・そう思います ・季節ごとの工作やカレンダー作り など工夫している	毎月の工作やお出掛け、クッキング など無理のないような取り組みを 心掛けている
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	1	1	5	聞いたことがないです	交流などなかなかできてはいませんが 可能な時は地域のお祭り等に参加して 行こうと思います
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9			1	・ありました ・契約時にあったと思うのですが、 記憶がなくなすみません	見学時に少し、契約時に必ず行っ ています
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9			1	・説明ありました ・契約時にあったと思うのですが 記憶がなくなすみません	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。		1	3	7	聞いたことがないです	なかなか来ていないので今後は 提供できる様に心掛けます
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	10				思います	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5	4	1		面談はないですが、送迎の際にいつも 様子など詳しく教えてくださってます	送迎時や日々の連絡帳等で行っている
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10				思います	
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。			2	4	4	・今のところ聞いたことがないです ・保護者交流は学校で出来ているので 特に場を設けてもらわなくても・・・
19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	7				3	対応されていると思います	いつでも相談等受け入れできる事を 親御様に周知します

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9	1		思います	連絡帳や動画や写真等で情報を共有しています
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	8	1	1	行事予定はカレンダーで分かるようになってます	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	7	1	2	・見ていないのでよく分からない ・思います	個人情報は鍵付き書庫に収めています
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	3		7	今のところ聞いたことがないです	各マニュアルは常備していますが親御様に説明不足でしたので、今後きちんと周知してもらえる様にします
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	4		6	今のところ聞いたことがないです	訓練等はなかなか全員参加とは難しいですが、お散歩しながら避難場所へ移動は心掛けています
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	7		3	確保できていると思います	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	6		4	・事故やケガはまだないのですが問題ないと思います ・今までにそういった事がないので・・・	事故等発生時には直ちに保護者様への連絡を行う様にします
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	10			できていると思います	日々、事故等がない様に利用者一人ひとりに「スマイル行きたい・楽しい」と思ってもらえる様支援行います。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	10			楽しみにしていると思います	その中で、利用者の出来る事を少しずつ増やしていける様、利用者にも無理のない様に取り組んでいきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	10			満足しています	保護者様との情報交換をしながら安心して信頼して頂ける様に今後も取り組んでいきます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		スマイルのお家 ふちゅう				公表日		年 月 日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3	4	収納など配慮しながらスペース確保を心掛けています。	利用者が成長するにあたり体が大きくなって、利用人数に対してスペースも狭く感じる事もある。			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	3		適切だと思う。 急なキャンセル時などスタッフの人数が多い時はある。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	1	危険な場所（階段や台所入り口）にはゲートを取り付けている。	大体分かり易く整理されていると思うが、扉の開閉時には指等など挟まないよう見守り実施			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7		毎日支援後、支援前に必ず掃除や消毒を行っています。おもちゃなど小さな利用者でも手の届く様にしている				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7		クールダウンできる別室を確保している。 各々好きな居場所で活動できる環境作りは心掛けてます				
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	3	日頃からスタッフ同士コミュニケーションをとりながら振り返り等行っています	出勤の日や時間の違いで全員参加の会議は難しい			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	2	改善されていると思います	よくわかりません			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		日頃からスタッフ同士コミュニケーションをとりながら振り返り等行っています	スタッフ一人ひとりが意見など言いやすい環境作りを心掛けてます			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		7	第三者の外部は入っていない				
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		社内研修や県や身障者センターなどの研修など参加できる時には参加している	社内研修（スタッフ全員）をもう少し増やしスキルアップに繋げたい			
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7		作成している				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7		利用者一人ひとりに合わせた計画書の作成に努めています				
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		日頃からスタッフ同士コミュニケーションをとり、それも踏まえながら検討している				
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		いつでもスタッフが確認できる場所に保管している				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	2	利用者一人ひとりの様子などスタッフ同士伝えあい共通意識としている (変化などあれば伝え合う)	よくわかりません			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7		担当者会議やご家族様との話を聞き将来を見据えて設定している				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7		行っている				
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7		している				

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7		利用者の様子を見ながら行っている	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	1	行っている	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	2	大体共有している	その日当日には難しい時もあるが出来る限りその時に共有できるように心掛けてます
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7		はい	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7		送迎時や連絡帳、電話などで保護者様と情報交換行い見直し行っている	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	2	5	大体出来ている	地域交流の活動はなかなか難しく、他3つは出来ている
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7		工作などでは自分の意志で選べる利用者には選んでもらう	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7		参加している	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	2		特別支援学校では共有しやすい環境だが一般校では保護者を介してでないと難しい事もある
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7		行っている	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。		7		関わりは必要だと思うが中々出来ていない
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	2	チラシや情報があれば提供している。保護者様からの質問等あればお答えしています	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	2		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		7	他事業所の交流やイベントに来られた人との交流はある	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	5	参加できるときにはしている	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7		送迎時や連絡帳、電話などで保護者様と情報交換行っている	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		7		必要だと思われていない保護者様もいらっしゃるので、検討中
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		している	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7		設けている	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7		はい	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7		行っている	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		7			検討中です	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。		7		今までそのような事はなかったのですがその時があれば対応します		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		7		している		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。		7		はい		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。		7		している		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		7		地域活動などや地域の方には挨拶はしている	行事に招待は出来ていない	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	2		各マニュアルをファイリングしている 年2回避難訓練行っている（避難場所への移動程度）	保護者様へのご報告が上手く出来ていないので今後はきちんと行っていく	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	2		はい	スタッフ内では全員参加は難しいが話し合いはしている	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。		7			はい	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	1				医師の指示書ではないが、保護者様からの情報で対応はしている
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。		7			行っている	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	2			事前にお知らせしている	分からない
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	2			している	事故につながりそうな事は必ずスタッフ全員周知できる様にする
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。		7			している	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。		7			している		